

身近にこんなトラブルが!
かながわ消費生活

注意・警戒情報

「外貨建て生命保険」契約は 内容をよく理解して!

事例

老後資金のための定期預金が満期を迎え、銀行の窓口で解約しようとしたら、利率がいいと豪ドル建ての個人年金保険を勧められた。預金のつもりで契約したが、為替の影響で200万円ほど損失が出た。これ以上損失が出ないうちに解約したい。

アドバイス

外貨建て生命保険は、保険料の支払いや保険金の受け取りなどをドルなどの外貨で行う保険です。為替変動のリスクや両替手数料の負担があることを理解して契約するようにしてください!



- ◆銀行の窓口で定期預金だと思って契約したら、生命保険の契約だったという相談が多く寄せられています。生命保険の契約であることやリスクについての説明が十分でないケースでトラブルが多く見られます。
- ◆預金と違って、外貨建て生命保険は元本割れのリスクがあります。「元本保証」だと言われても、すぐに契約せず持ち帰って慎重に検討しましょう。
- ◆契約後に送られてくる保険証券などの書類はすぐに確認し、不安に思った場合やトラブルになった場合は消費生活センター等に相談しましょう。



消費生活課 ニャン吉

消費生活相談は

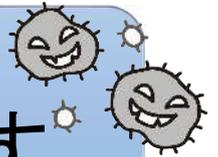
消費者ホットライン

☎局番なし

イヤヤ
188

(身近な消費生活相談窓口につながります。)

新型コロナウイルスに便乗した 消費者トラブルが発生しています。



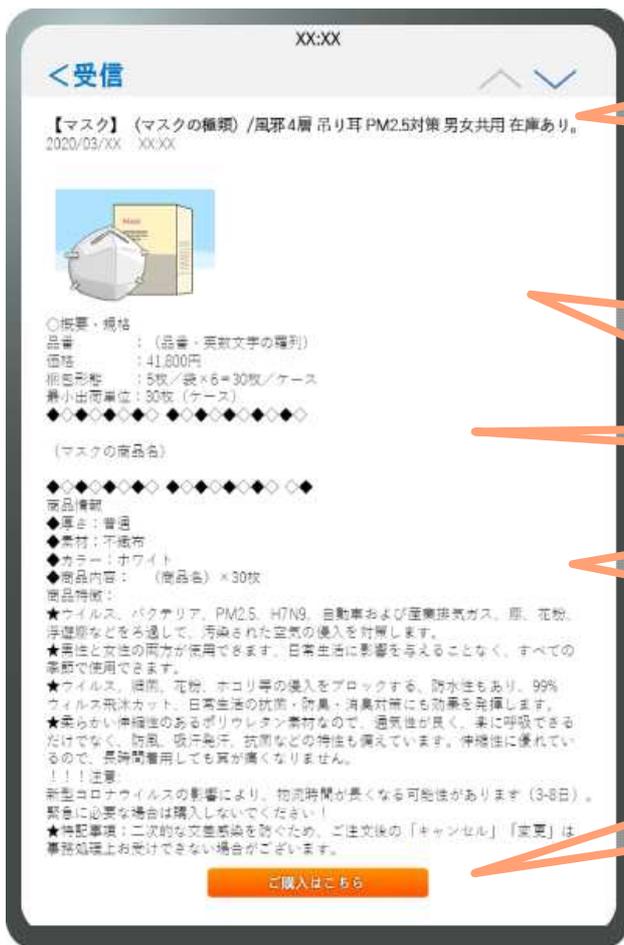
事例】不審なマスク販売広告メールがスマートフォンに届いた

産業資材を扱うメーカー名の送信者名(差出人名)で、マスクの画像と共に「ウイルス、バクテリア、PM2.5、7N9などをろ過して、汚染された空気の侵入を対策します」などと記載され、「ご購入はこちら」とURLが付いたメールがスマートフォンに届いた。価格は30枚41,800円と高額で「新型コロナウイルスの影響により、物流時間が長くなる可能性があります」などと書かれている。

●心当たりのない送信元から怪しいメールやSMSが届いても、反応しないようにしましょう

マスクの入手が困難な状況に便乗して、架空のマスク販売広告メールなどを不特定多数に送り、メッセージ内のURLをクリックさせる手口と思われる相談が引き続き寄せられています。URLにアクセスすると、フィッシングサイトに誘導され氏名や住所、電話番号などを入力させられることにより個人情報を取得される可能性があります。

心当たりのない不審な送信元からメール等が届いた場合、メールに記載されたURLには絶対にアクセスしないようにしましょう。また、実在する事業者名等が記載されていた場合でも、メール内の番号に電話したり、URLをクリックしたりせず、不安に思ったら、事業者のホームページや問い合わせ窓口に確認しましょう。ホームページ上に注意喚起情報が掲載されていることもあります。

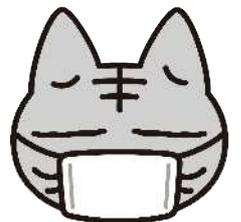


【マスク】 (マスクの種類)

(マスクの画像)
概要・規格・品番: (品番・英数文字の羅列)
・価格: 41,800円
・梱包形態: 5枚/袋×6=30枚/ケース
・最小出荷単位: 30枚 (ケース)

(マスクの商品名)

商品情報・厚さ: 普通
・素材: 不織布
・カラー: ホワイト
・商品内容:



(「ご購入はこちら」と記載されたボタンのような画像が表示されており、この画像にURLが埋め込まれている)

国民生活センターホームページから http://www.kokusen.go.jp/soudan_now/data/coronavirus.html

困ったときは、一人で悩まず地元市町村の消費生活相談窓口にご相談しましょう



神奈川県



暮らし安全防災局

くらし安全防災局くらし安全部消費生活課(かながわ中央消費生活センター) 相談等グループ
消費生活課ホームページ <http://www.pref.kanagawa.jp/docs/r7b/index.html>
Facebook(かながわの消費生活) <https://www.facebook.com/kanagawa.shouhi/>
Twitter(かながわ中央消費生活センター) https://twitter.com/kanagawa_shouhi



〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 電話: 045-312-1121(代表) / FAX: 045-312-3506